

かまくら LIBRARY 図書館 だより  
SINCE 1911  
No.104

鎌倉市図書館のホームページ

蔵書検索、所蔵資料の予約、ご自分で借りているものの確認  
などができます。

休館日や開館時間の確認にもご利用ください。

パソコンから <https://lib.city.kamakura.kanagawa.jp>

携帯電話から <https://lib.city.kamakura.kanagawa.jp/i>

104 目次

- ・図書館探検ツアー.....1～3
- ・高校生おすすめの本&おしらせ...4

「図書館探検ツアー」は大にぎわい  
～誌上「鎌倉市中央図書館探検ツアー」～

ふだんは見られない書庫などを司書の解説付きでご案内している「図書館貴重書探検ツアー」は、毎回参加者応募も多く、たいへん好評をいただいています。

この催しは昨年度から3回実施され、毎回定員15人のところ2倍程度の応募があります。

その一部を今回の図書館だよりでご紹介します。



探検ツアーの様子

皆さんは「貴重書」と聞いた時、どんな資料を思い浮かべますか？テレビの時代劇に出てくるような和装本でしょうか？または有名な作家のサイン本でしょうか？もちろん、それらも貴重な資料に違いありません。けれども、鎌倉の図書館には他にもたくさん大切な資料がありますので、これから一つ一つ紹介していきましょう。



次ページより 誌上「鎌倉市中央図書館探検ツアー」開始！

## 鎌倉図書館で、 一番古いものは？

先日、中学生から「一番古い本は何ですか？」という質問がありました。

一番古いものは『狭衣物語』<sup>さごろもものがたり</sup>という400年前の写本です。ほこりがつかないように薄い和紙で包んで箱に入れ、光があたらない温度と湿度が一定な場所に保管してあります。

『狭衣物語』は平安時代後期に書かれた恋愛小説で『源氏物語』と並び称される作品です。鎌倉の図書館にあるものは、室町時代末から近世初めの写本です。普段はお見せしていませんので、写真版（影印版）で昭和44年、古典研究会から出版された『鎌倉市図書館蔵狭衣物語』をご覧ください。



狭衣物語

## 大いちょうの江戸時代の姿！？

次に、『鎌府勝景』（けんぷしょうけい）をご紹介します。これは巻物で、高さ約27センチ、長さが約13メートルあり、二十一の図（その内、鎌倉は十二図）が張り合わされています。



極楽寺



鶴ヶ岡八幡宮

江戸時代末期、幕府作事奉行組下の海老原利啓が文政10（1827）年に鶴岡八幡宮再建のため鎌倉に滞在した際、描いた絵を天保5（1834）年にまとめたものです。写生図である点が当時を知る上でたいへん参考になります。極楽寺塔頭吉祥院門前に千服茶臼が描かれていたり、坂ノ下の高札場が星月夜井の側に描かれていたり、鶴岡八幡宮等、当時の風物を伝えており、記録的価値があるものです。これも現物は原則お見せできません。『図説鎌倉回顧』に鎌倉関連部分が掲載されていますのでご覧ください。

## 近代史資料室

中央図書館3階には近代史資料室があります。幕末～昭和40年頃までの鎌倉の資料を収集・整理・保管しています。この時期の鎌倉の写真収集も行っています。一枚の写真によって解き明かされることも少なくありません。皆様の寄贈をお待ちしています。近代史資料室は通常は公開していませんが、年数回の展示会、図書館ホームページで活動を紹介しています。



## 人気のある郷土資料は？

中央図書館2階に参考・郷土資料コーナーがあります。鎌倉市図書館にしかないものもあるため、「住宅地図」の古いもの（昭和34年以降）や製本された「広報かまくら」、「鎌倉朝日」などは、鎌倉についての調査・研究によく利用されています。



広報かまくら

## 地下には、、、電動書架、サイン本

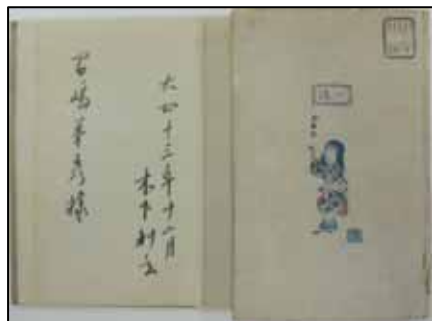
地下には電動集密書庫があり、効率的に図書を収納しています。

利用は少なくなったものの、まだまだ利用価値のある本は書庫に収蔵し、求めに応じて閲覧や貸出提供しています。

ここには鎌倉にゆかりのある田辺新之助氏（逗子開成中学、鎌倉女学院の初代校長。号は松坡）の松坡文庫という約500タイトル4,000冊の和装本もあります。他に2代目市長鈴木富士弥氏寄贈本、昭和11年に図書館建築費を寄付して下さった間島弟彦氏寄贈書など、鎌倉市図書館にとって貴重な資料を保存しています。



多くの作家などのサイン本もあります。有島生馬、大内兵衛、片山敏彦、木下利玄、呉茂一、立原正秋、谷川徹三、谷崎潤一郎、広津和郎、舟橋聖一、丸山真男、矢内原忠雄...他そうそうたる顔ぶれのサイン本があります。



新聞や郷土資料も保存しています。保存スペースに限りがあるため、鎌倉のニュースが一番多く掲載される神奈川新聞はそのまま保存し、朝日・毎日・読売新聞は地域の紙面だけを切り取って保存をしています。これは地域を調べる上でとても役に立つ資料です。

サイン本

## 図書館が100歳に！


明治44年7月にサービスを開始した鎌倉市の図書館は、2011年に100周年を迎えます。神奈川県内で一番歴史のある図書館です。古い貴重な資料を集めるだけでなく、それらを整理保存し、利用していただき、文化都市鎌倉らしいサービス提供に取り組んでいきたいと考えています。





# 高校生のおすすめ本は？




昨年末、七里ガ浜高校の生徒さん23人におすすめ本のポップを作成してもらい、投票で大賞を決定しました。現在、大賞ほかの作品が、鎌倉市、藤沢市のいくつかの書店で実際のポップとして活躍しています。

 大賞：『妖怪びしょ濡れおかつぱ』松原真琴 / 著 集英社

 2位：『ステップファザー・ステップ』宮部みゆき / 著 講談社

 3位：『神様のカルテ』夏川草介 / 著 小学館

 中央図書館長特別賞：『そのときは彼によろしく』市川拓司 / 著 小学館



## 他にもこんな作品がありました！

『冷蔵庫のうえの人生』アリス・カイバース / 著 文藝春秋社

『THE DAVINCI CODE』(ダヴィンチ・コード)

ダン・ブラウン / 著 DOUBLEDAY (角川書店)

『DIVE !!』森絵都 / 著 講談社

『リアル鬼ごっこ』山田悠介 / 著 幻冬舎

『容疑者Xの献身』東野圭吾 / 著 文藝春秋社

『水滸伝』北方謙三 / 著 集英社

『ブレイブ・ストーリー 上・下』宮部みゆき / 著 角川書店

『東京・地震・たんぼぼ』豊島ミホ / 著 集英社

心霊探偵 八雲シリーズ 神永学 / 著 角川書店

『チョコレート工場の秘密』ロアルド・ダール / 著 評論社

『1リットルの涙』木藤亜也 / 著 幻冬舎

『手紙』東野圭吾 / 著 文藝春秋社、毎日新聞社

『スローモーション』佐藤多佳子 / 著 ジャイブ、偕成社

戯言シリーズ『サイコロジカル』他 西尾維新 / 著 講談社

『本当に強い人、強そうで弱い人』川村則行 / 著 飛鳥新社、ゴマブックス

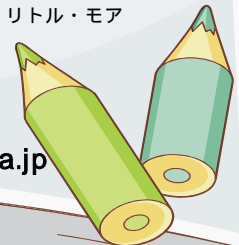
『ラッシュライフ』伊坂幸太郎 / 著 新潮社

『告白』湊かなえ / 著 双葉社

『アメリ』イポリト・ベルナル / 著 リトル・モア

現物は図書館ホームページ「YAの部屋」で見ることができます。

力作ぞろいです。ぜひ見てね！ <https://lib.city.kamakura.kanagawa.jp>



## 図書館からのお知らせ

- 1 大船駅西口（観音側）ポストは、22年4月から利用できなくなります。  
ペDESTリアンデッキ（歩行者デッキ）工事準備のため、使用できなくなります。  
ご迷惑をおかけいたしますが、大船駅東口ポストをご利用いただきますようお願いいたします。
- 2 平成22年4月1日から、長期延滞資料をお持ちの方の利用を制限させていただきます。  
その資料を返却していただくまで貸出、予約等はできなくなります。  
資料が見つからない方は、ご相談ください。

編集・発行 鎌倉市中央図書館 〒248-0012 鎌倉市御成町20-35 ☎ 0467(25)2611

鎌倉市の図書館：腰越図書館☎(33)0711 深沢図書館☎(48)0022

大船図書館☎(45)7710 玉縄図書館☎(44)2218